

議会広報広聴委員会

令和3年9月16日(木)
午前10時00分から
全員協議会室

- 【出席者】三浦委員長、西川副委員長、
村武委員、川上委員、小川委員、野藤委員、笹田委員、芦谷委員、
佐々木委員、澁谷委員
- 【事務局】近重係長、小寺書記
-

議題

1 請願等の意見陳述

- (1) 陳情第217号 はまだ市民一日議会等に対する議員の発言にルール化を求める陳情について
- (2) 陳情第242号 はまだ市民一日議会での寛容なルール設定を求める陳情について
- (3) 陳情第243号 はまだ市民一日議会の公開方法の拡充を求める陳情について

2 陳情審査

- (1) 陳情第217号 はまだ市民一日議会等に対する議員の発言にルール化を求める陳情について
- (2) 陳情第242号 はまだ市民一日議会での寛容なルール設定を求める陳情について
- (3) 陳情第243号 はまだ市民一日議会の公開方法の拡充を求める陳情について

3 その他

陳情番号	217
付託先委員会	議会広報広聴委員会
審査結果	

2021/08/18

浜田市議会議長 様

陳情

はまだ市民一日議会等に対する議員の発言にルール化を求める

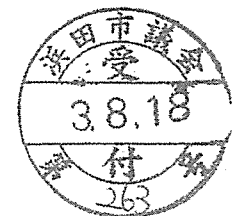
さる7月11日に行われた「はまだ市民一日議会」は、学生等多様な市民の参加があり、とても充実した意義ある事業であったと認識している。また発言者らは、事前に示されていた発言におけるルール（誹謗中傷はおこなわない。プライバシーに配慮するなど）を遵守し適切に発言していた。

一方、●●議員や●●議員は、この事業の目的を逸脱し、発言者に「異論を唱え」たり「議論」を交わそうとするなどルール違反の発言があった。（※はまだ市民一日議会の反省会としておこなわれた7月27日全員協議会を含む）

議会は市民に対しては、発言にルールを定めていたのであるから、当然に議員の発言に対してもルールを定めるべきと考える。特に全員協議会での発言は、市民は反論する機会の無いなかでの、一方的な批判であり、議員の特権を振りかざした暴挙とも言える。

もう一度原点に帰り、「はまだ市民一日議会」は議論をする場では無いという点。公聴として市民の意見をあくまでも聞く場であるという点。議員は、発言者の発言を批判、否定しないというルールの遵守を願う。

せっかくの画期的な議会活動の取り組みである「はまだ市民一日議会」を、●●議員や●●議員のせいで、台無しにすることがないよう改善を求める。



浜田市弥栄町木都賀イ811-11

有田 康夫 

発言希望

陳情番号	242
付託先委員会	議会広報広聴委員会
審査結果	

浜田市議会議長 様 陳情 (発言希望) 2021年8月18日

件名：はまだ市民一日議会での寛容なルール設定を求める陳情について

趣旨 (願意・理由)：

一日議会についての注文が細か過ぎる。

相手が市民、中学生もいることなので、原稿どおりではないとか、厳しすぎる注文をつけるのはどうかと思います。

片目をつぶって発言の機会や発言の勇気に水を差すようなことをしないでほしい。

市民に対しては寛容なルールのもと行えるよう検討を求める。

浜田市日脚町 184-1

森谷公昭



陳情番号	243
付託先委員会	議会広報広聴委員会
審査結果	

浜田市議会議長 様 陳情 (発言希望) 2021年8月18日

件名：はまだ市民一日議会の公開方法の拡充を求める陳情について

趣旨 (願意・理由) :

一日議会を多くの人に参加傍聴できるように、テレビ会議システムを使うとか (各支所、ABC講堂) Zoomを使うとか工夫して、家からでも参加傍聴できるようにしてほしい。

浜田市日脚町184-1

森谷公昭

